



和泉多摩川駅近くのぽかぽか広場のオープニングイベント「ぽかフェス」(同実行委員会主催)が6月4日(土)に開かれ、親子連れなど多くの市民が狛江高校の音楽演奏やダンスなどを楽しんだ。

イベントには全国大会などで優秀な成績を収めている同校の吹奏楽部、箏曲部、ダンス部が出演、木製デッキの特設ステージで見事な演奏や演技を披露した。ステージ前の人工芝には多くの市民が訪れ、延べ150人余りの生徒によるレベルの高い演奏と躍動感に溢れたダンスを楽しんでいた。

キッチンカーや和泉多摩川商店街の飲食店などが弁当や焼きじゃがいもなどを販売、フィンランド

の伝統的ゲーム「モルック」の体験会も人気を集めていた。

**ライブやマーケットも開催**

ぽかぽか広場は3月にオープンして以来、利用者が増えており、3日(土)午後3時からぽかぽか広場ライブが催され、大熊啓さん(ギター)、木津陽介さん(クラリネット)、戸川藍山さん(尺八)、菊池リカさん(キーボード)が出演する。

29日(金)・30日(土)には午後4時から8時まで「狛江Market～夜のイズタマ編」が催される。

狛江市商工会青年部、小田急電鉄、小田急SCディベロップメント、コマエノミライなどが主催、市内の飲食店、小売店などが出店する。

**いきいきハイキングが会員募集**

山歩きを楽しむサークル「いきいきハイキング」(大我一恵代表)が会員を募集している。

今年で創立30年を迎える同会は、毎月1回自分たちで計画して登山やハイキングを実施し、これまで300回以上を数える。狛江から日帰りで行ける関東近郊の山歩きが中心で、高齢者向けになだらかな山のハイキングや、年1回、1泊2日の登山なども行っている。活動日は月2回で、毎月第1金曜日(雨天時は第3金曜日)にハイキングや登山に出かけている。発足当初から全員で運営するのがモットーで、毎回、リーダーや記録係などを会員が交代で行う。現在、70代を中心に40代から91歳まで9人の会員がいる。7月は1日(土)がミーティング、21日(土)・22日(日)に長野県南佐久郡の北八ヶ岳周辺の高見石～白駒池のトレッキングを行う。

募集対象は70歳までの初級程度の山歩きができる人若干名。年会費は1,000円で、資料代や交通費などは自己負担。問い合わせ ☎3430-1443 Mgoodluck777mbe@nifty.com 大我。



**スポーツ**

**こまえくぼで初のフェス 家族連れなどでにぎわう**

初の「こまえくぼ1234フェスティバル」が6月18日(土)にこまえくぼ1234を会場に催され、家族連れなどでにぎわった。

会場では愛知県西尾市のうなぎや茨城県境町の野菜をはじめ地酒、サンドイッチなどの販売が行われ、短時間で売り切れた。こまえくぼ登録団体がオカリナの演奏、絵本の読み聞かせ、バルーンアートなどで子どもたちを楽しませた。



**スリランカ青年も舞台上 邦楽百選会の勉強会**

狛江市邦楽百選会(佐藤禮会長)が、5月29日(土)に西河原公民館で勉強会を開催、日本舞踊の師匠や弟子らが約4時間にわたって練習の成果を披露、のべ約200人が鑑賞した。

同会は、流派を越えて伝統芸能を継承しようと昭和58年に発足、最近隔年で発表会と勉強会を催している。勉強会には藤間・尾上・西川の3流派の5社中の師匠と弟子28人が出演した。

最初に舞台上立った川口市在住でスリランカ出身のアルシャ サンカルパさん(28)は、日本文化に憧れて日本へ留学、日本企業に就職したが、知人から東野川の尾上菊佳音さんを紹介され、2年前から日本舞踊を習っている。舞台上上がるのは2度目で、今回は「老松」を踊ったが、「昨年の初舞台の時ほど緊張しませんでした。他の人の舞台を見るのは勉強になり



ます」と話していた。80年以上日舞を続けている菊佳音さんは「引退を考えていた時期に孫の年代のアルシャさんが弟子入りし、元気をもらっています。外国の人を教えるのは初めてですが、日本語が達者で、踊りもスジが良く上達が早い。彼が名取りの資格を取るまでがんばりたい」と話している。



**狛江バンドフェスティバル 3年ぶり24日に多彩な演奏**

狛江バンドフェスティバル(狛江市音楽連盟主催)が24日(土)午後

1時から西河原公民館で催される。平成11年から毎年開催してきたが、新型コロナウイルス感染症のため令和2年と3年は中止したため、3年ぶりの開催となる。当日はジャズ、ブルース、歌謡曲、ハワイアンなど多彩な演奏が繰り広げられる。

入場料は1,000円、障がい者と介護者は500円、高校生以下無料。問い合わせ ☎080-5177-3938 山本さん。

**ミュージカルCoCo～公演 31日に「明日はどっちだ！」**

市民劇団ミュージカルCoCo～(田部谷道子代表)がパフォーマー「明日はどっちだ！」を31日(土)午後1時30分と4時に上演する。

「明日はどっちだ！」は有名なミュージカルナンバーに同劇団のオリジナル曲を加えた小学生から60歳代の団員22人による歌と踊りの約1時間のメドレーショー。



**今月のこまえくぼ**

休館日=5日(土)・9日(土) (午後1時～、参議院選挙のため)、10日(日) (参議院選挙のため)、12日(土)・18日(土)・19日(土)・26日(土)

**フリースペースイベント**

フリースペースで行われる参加できるプログラム

■夏のひととき、大人にも絵本を！  
11日(土)午前11時～11時50分(受付開始：開演15分前)。大人も楽しめる絵本の時間(読み聞かせ、手遊び歌など) ☎だけでも ☎先着順15人(メール予約あり) ☎こまえほんの会 Mkomahon\_

**ボランティア募集**

■こまえくぼ広報紙配達ボランティア  
毎月初めから10日頃までの間(1月は20日～月末)に、「広報誌こまえくぼ1234」を配達(配達先は問い合わせ)

**その他**

■フレンドホーム  
児童養護施設で生活している子ども

ここに掲載している情報についてはこまえくぼ1234へお問い合わせください。

nokai@yahoo.co.jp長尾

■おりがみサロン

6日(土)午後1時～3時。折り紙でボランティア活動、交流

■切手カフェ

8日(土)・15日(土)午後1時～3時。古切手の整理。古切手の収益をボランティア事業に使用

入場料は500円(3歳以下の幼児は膝の上に載せて無料)で、前売り券を泉の森会館で販売している。

問い合わせ ☎090-6518-5048 ミュージカルCoCo～三浦さん。

**7日、13日に終活セミナー JAマインズが参加募集**

JAマインズが終活セミナーの参加者を募集している。

エンディングノートの活用方法をテーマに7日(土)JAマインズ多磨支店(府中市白糸台1-11-10)、13日(土)JAマインズ地域振興総合センター(調布市国領町7-30-11)の2回催す。いずれも時間は午後2時から約1時間。定員は先着約10人。参加は無料で、参加者にエンディングノートとQUOカード1,000円分をプレゼントする。

申し込みは ☎042-366-7000 (午前9時～午後5時) JAマインズメモリア。

もたちを学校が休みの期間に家庭で預かり、家庭での生活を体験してもらう東京都の制度。日時・期間=週末、夏休み・冬休みなどの学校が休みの期間。場所=フレンドホームの自宅や自宅周辺など ☎都内居住者(登録には東京都の定めるいくつかの条件があります) ☎児童養護施設 二葉学園 ☎042-482-2578 Mgakuen@futaba-yuka.or.jp担当：田淵

**施設利用時のお願い**

こまえくぼ1234は感染対策を行って開館しています。感染状況によっては、機能や設備利用の一部を制限する場合がありますので、ホームページや窓口等で確認してください。

**狛江市市民活動支援センター(こまえくぼ1234)**

〒201-0003 狛江市和泉本町1-2-34 ☎5761-5556 FAX5761-5033 M info@vc.komae.org

ホームページはこちら →

